

第16回書道パフォーマンス甲子園 (全国高等学校書道パフォーマンス選手権大会) 本戦審査基準

1. 審査員

- (1) 審査は書道部門とパフォーマンス部門に分けて行い、審査員の人数は書道部門4名程度、パフォーマンス部門4名程度とする。
- (2) 内1名に審査員長を任命し、審査員長が最終順位決定権を持つ。

2. 順位の決定 (※別紙1参照)

- (1) 各審査員が下記に定める審査項目による採点を行い、その採点結果に基づく順位を点数化し、審査員の順位点の合計が最も少ない学校を1位とする。
- (2) 審査項目による採点が同点の場合は、各審査員の判断により順位を決定する。
- (3) 順位点の合計が同点の場合は、審査項目における書道部門の採点合計が高い学校を上位とする。書道部門の採点合計が同点の場合は、審査員長の順位点により決定する。

3. 審査項目等

各審査員は下記の審査項目、審査内容、配点による採点を行い、順位点を導くものとする。

- (1) 書道部門は、「書の美」、「紙面構成」、「用筆の正確さ」、「総合」の4つの審査項目について採点し、審査内容及び配点は下記のとおりとする。
- (2) パフォーマンス部門の審査項目は、「所作の美」、「構成・演出」、「演技・身体表現」、「総合」の4つの審査項目について採点し、審査内容及び配点は下記のとおりとする。

【審査項目等】

部門	審査項目	配点	審査内容
書道	書の美	30点	書の美しさ、文字表現の美しさ、色彩の美しさ、選択した言葉の評価
	紙面構成	30点	行の流れや紙面全体のバランス、一体感の評価
	用筆の正確さ	30点	用筆の正確さ、運筆の巧みさの評価
	総合	10点	書とパフォーマンスの融合などを総合し、その書・演技により観る人の心を動かした評価
パフォーマンス	所作の美	30点	書く姿の美しさの評価
	構成・演出	30点	演技のストーリー性や組み立て、また独創性のほか、チーム全体の一体感の評価
	演技・身体表現	30点	表情も含め、パフォーマンス、身体での表現度の評価
	総合	10点	書とパフォーマンスの融合などを総合し、その書・演技により観る人の心を動かした評価

4. 罰則事項

罰則事項については下記のとおりとする。

- (1) 演技時間が6分を超える場合は、10秒毎に順位点に8点加点する。
- (2) 白カーペットの外へ出た場合は、1件につき順位点に8点加点する。
- (3) 事前に提出しているパフォーマンス計画書と明らかに異なる演技や作品だった場合は、1件につき順位点に8点加点する。
- (4) 審査員への作品掲示がなかった場合は、順位点に16点加点する。
- (5) 審査員への作品掲示が15秒に満たなかった場合は、順位点に8点加点する。
- (6) 下記の場合は審査対象から除外する。
 - ・演技参加人数が12名を超えている場合
 - ・揮毫用紙に落款以外の用紙等の貼り付けを行った場合
 - ・カラースプレー缶を使用した場合
- (7) その他、違反があると認められる場合は、主催者で加点または審査対象から除外する。

5. その他

- (1) 審査結果は審査員名を非公開とし、本戦出場校に対して各学校の校名記述の上、順位点・総得点・得点内訳・審査員講評を送付する。なお、ホームページ等においては、各校の順位点と順位を公開する。ただし、審査員のコメントは大会PRのために公表することがある。
- (2) 審査結果については、大会PRのために報道機関等へ情報提供することがある。
- (3) 本基準を変更する時や記載されていない事項がある時は実行委員会で決定し、ホームページ等で公開する。

別紙 1

順位決定の例

学校名	書道部門（4名程度）											パフォーマンス部門（4名程度）											順位点合計	罰則加算	合計点	ブロック内順位		
	審査員A						審査員B					審査員C						審査員D										
	書之美	紙面構成	用筆の正確さ	総合	採点	順位点	書之美	紙面構成	用筆の正確さ	総合	採点	順位点	所作之美	演技構成	身体表現	総合	採点	順位点	所作之美	演技構成	身体表現	総合					採点	順位点
	/30	/30	/30	/10	/100		/30	/30	/30	/10	/100		/30	/30	/30	/10	/100		/30	/30	/30	/10					/100	
あ高校	28	28	29	9	94	1	26	24	25	7	82	3	30	29	28	10	97	1	29	27	29	9	94	2	7	0	7	1
い高校	26	25	27	9	87	3	25	25	27	8	85	2	27	27	27	9	90	2	29	29	29	10	97	1	8	0	8	2
う高校	28	26	26	8	88	2	26	27	27	8	88	1	25	27	25	8	85	4	27	28	28	8	91	3	10	4	14	3
え高校	25	25	24	8	82	4	20	23	24	7	74	4	20	24	20	6	70	5	24	21	20	6	71	5	18	0	18	4
お高校	26	23	24	7	80	5	18	21	21	7	67	6	29	28	24	8	89	3	26	25	26	6	83	4	18	0	18	5
か高校	19	19	19	7	64	6	21	18	22	7	68	5	20	21	20	6	67	6	19	18	19	6	62	8	25	0	25	6
き高校	18	18	19	5	60	7	18	22	20	7	67	6	17	18	20	7	62	7	20	20	20	7	67	7	27	0	27	7
く高校	18	18	18	6	60	8	21	20	18	6	65	8	19	18	16	7	60	8	20	21	22	7	70	6	29	0	29	8

順位点の導入は、審査員1人当たりの持ち点を平準化することを目的の一つとしているため、採点と同点の場合は、必ずその審査員の判断で順位を決定する。

合計点と同点の場合は、書道部門の採点合計が高い学校を上位とする。
 え高校 $82+74=156 > 147=80+67$ お高校
 ※書道部門の採点合計が同点の場合は、予選審査員長の順位点により決定する。